

令和7年度 第3回学校運営協議会 議事録

実施日時	書面開催
議事	<p>(1) 学校長挨拶</p> <p>学校運営協議会動画をご視聴していただきありがとうございます。 今年度の入学選抜においても定員以上の志願者を募ることができた。 ICT 利活用授業研究推進校としての取り組みも4年目を迎えることができた。特に生成 AI を用いた授業では先進的な取り組みを蓄積することができている。その結果として、今年度は他府県の教育委員会などから 23 校の視察を受け入れた。 9月の東陵祭文化部門ではバーコード決済を取り入れた。来校者からの評判も良かったことから次年度も引き続き使っていきたいと考えている。 次年度からは DX ハイスクール採択校として情報Ⅱの授業が開講される。今後も生田東高校は神奈川県でナンバーワンの取り組みを行っていく予定である。</p> <p>(2) 令和7年度の本校の取り組みについて</p> <p>①教務グループ 生徒の日々の授業や成績管理について事故のないように行ってきた。DX ハイスクール採択校としてのカリキュラムを検討した。次年度は生徒一人ひとりに適したカリキュラムになっているのか検証していきたいと考えている。また事故防止の観点から成績処理の方法を検討したいと考えている。</p> <p>②研究・ICTグループ すべての職員が、ICT を利活用し、授業を行うことができた。また、問いを推進力とした授業を展開することもできた。次年度は、「教科をチームに」をテーマに生成 AI などの活用について研修を行い、職員全員が前向きに取り組めるような雰囲気作りも行っていきたい。また、本校に取り組みについてはホームページでも発信しているため、ご覧いただけると幸いです。</p> <p>③活動支援グループ 今年度はチアリーディング部が全国大会で優勝したり、陸上競技部が県大会で入賞したりした。生徒主体の雰囲気作りを行うことで、昨年度と比べて部活動の加入率を向上させることができた。次年度も生徒が主体的に活動する場面を増やすことで、部活動や生徒会活動への参加の広がりを目指していきたいと思う。</p> <p>④生活指導グループ 学校の現状を考慮した形となるように生徒指導方針の見直しを行い、次年度からは新しい指導方針のもとで生徒と関わり、より良い学校を作っていきたいと考えている。各学年、全体での情報の共有がスムーズに行われ、個々の生徒が抱える問題に早め早めの対応を行うことができた。来年度も粘り強い指導を続けていきたい。</p> <p>⑤進路指導グループ 3年生においては、大きな事故もなく進路活動を行うことができた。次年度以降も事故がないように取り組んでいきたいと考えている。今年度は夏休みに職員の研修を行うことができた。また、総合型選抜、AI による志望理由書添削の情報を得ることができた。次年度も継続していきたい。また、次年度は総合型選抜などに向けた支援を手厚くしていきたいと考えている。</p> <p>⑥連携・広報グループ 専修大学一日体験授業を通した高大連携、枳形中学校の授業見学を通した中高連携、地域貢献校活動を通した地域との連携を図ることができた。また、全ての部活動でホームページの更新をするなど、効果的な広報活動も行うことができた。次年度も取り組みを継続させていきたい。</p> <p>⑦総務グループ 会議資料データを Teams 上で共有することで、閲覧性を向上させ、業務効率を改善させた。その結果、教員の負担を軽減する取り組みができた。保護者との連携をマチコミやズームを使うことで、保護者の利便性を向上させる取り組みを行うことができた。来年度からは「すぐる」という生徒・保護者連絡システムになるため、保護者登録率の向上と、迅速な情報提供を心がけ、教員と保護者の両方の負担を軽減させる取り組みを行いたい。また、事故防止に係る取り組みを充実させることができた。次年度も引き続き行っていきたい。</p> <p>(3) 副校長より</p> <p>動画を最後までご覧いただき、ありがとうございます。学校運営協議会委員のみなさまからのご意見をお待ちしております。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。</p>